

TOTO CS360B床排水便器施工説明書

この大便器は従来の大便器と施工方法が異なりますので、この説明書をよく読んで正しく施工してください。

安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお取付けください。この説明書では、機器を安全に正しくお取付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	行ってはいけない「禁止」の内容です。		必ず実行していただく「強制」の内容です。
---	--------------------	---	----------------------

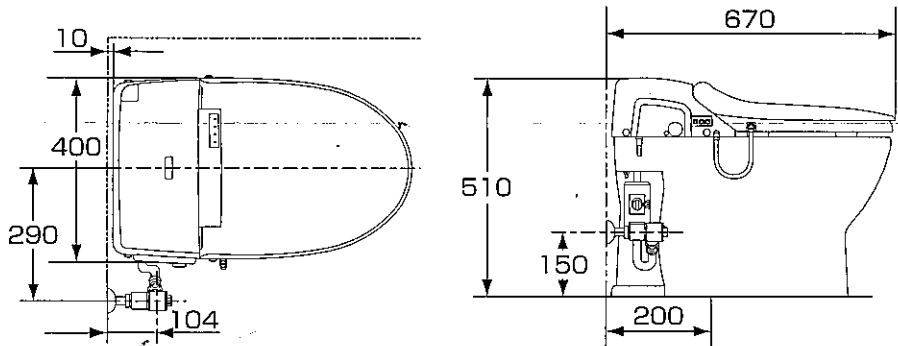
注意

	陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因となることがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。

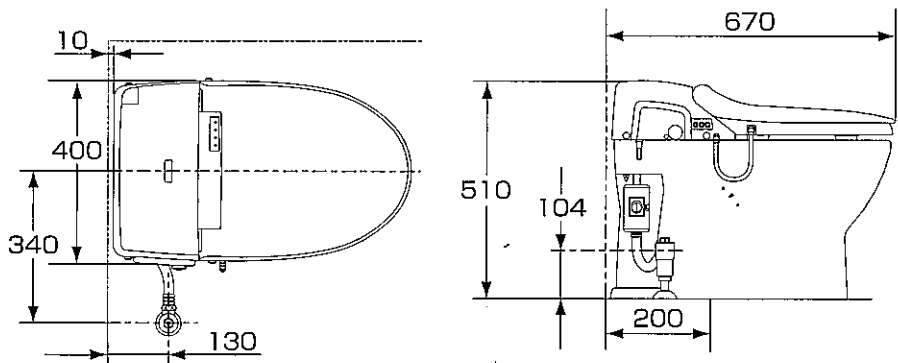
取付前のご注意

1. 取付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。

施工完了図（壁給水タイプの場合）



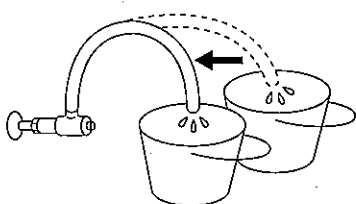
施工完了図（床給水タイプの場合）



2. この便器は、0.07MPa以上の水圧が必要です。
この水圧を確保できないと汚物を排出しないことがありますので注意してください。
- 注）他の水栓器具を同時に使用した時も、最低必要水圧0.07MPa(20L/min 流動時)以上が必要です。最高水圧は0.75MPaです。

最低必要水圧の確認方法

【測定要領】



10秒間水を入れて
水量を計る

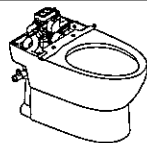
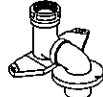
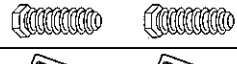
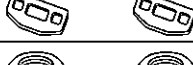
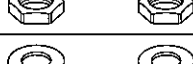
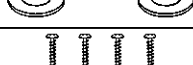
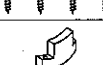
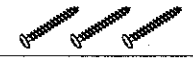
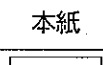
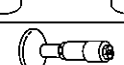
補助バケツを
用意してください

下表の水量があれば最低必要水圧は確保できています。

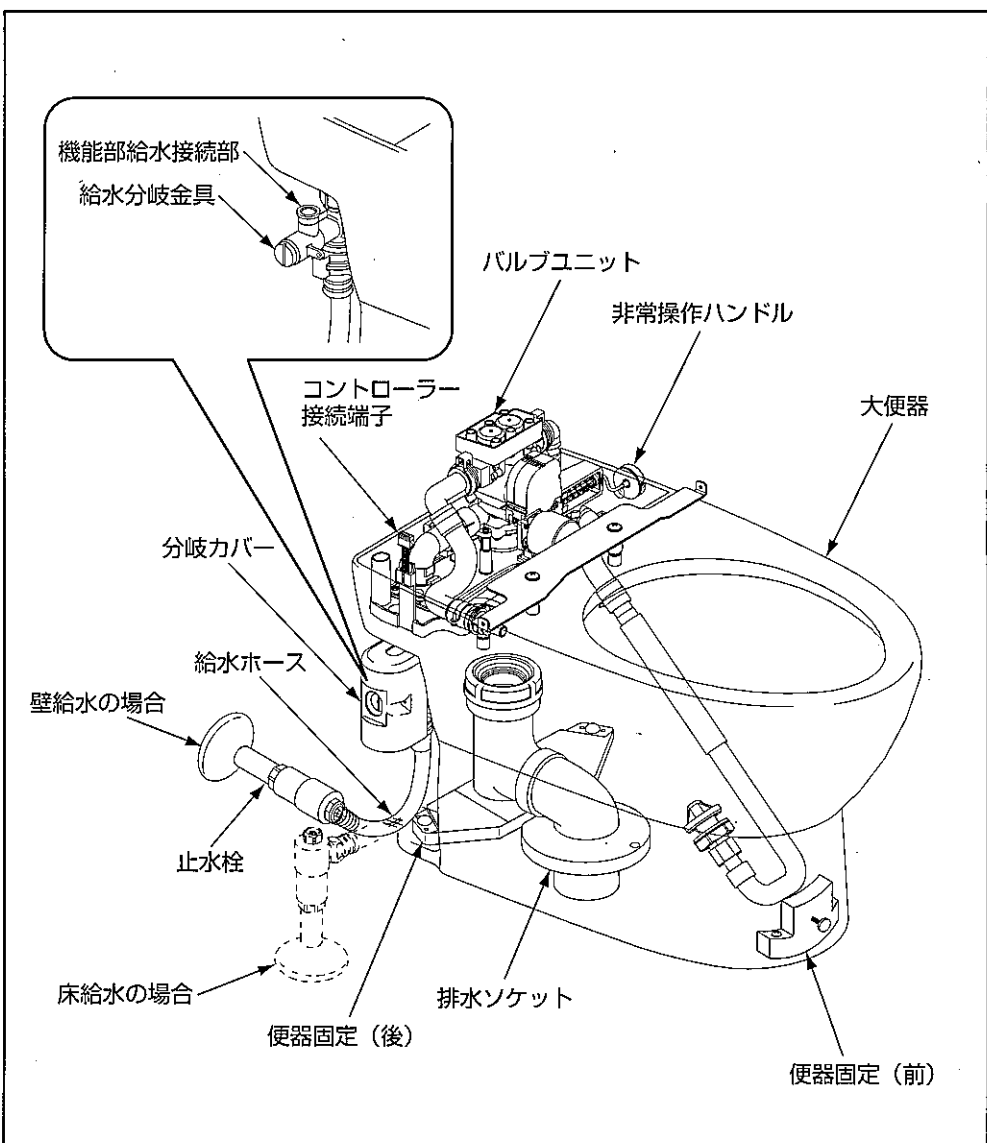
止水栓のタイプ	水量(10秒間)
CS360Bの止水栓	5.5L以上
ロータンク用止水栓(壁給水)	4.5L以上
ロータンク用止水栓(床給水)	4.0L以上

部品の確認

※梱包を開梱し、下表の部品があるか確認してください。

名 称	個数	略 図	備 考
便 器	1個		質量：30kg
排水ソケット本体 (ゴムジョイント付)	1個		・補修品番 HH02011
アダプタ (VU75,VP100,VU100用)	3個		
六角ボルト	2個		・補修品番 HH04006
止め金具	2個		
ナット	2個		
座金(排水ソケット用)	2個		
木ねじ(排水ソケット用)	4個		十字穴付タッピンネジ トラス 4種 6×40
固定片	1個		
皿木ねじ	1個		十字穴付皿木ネジ 5.8×56
座金	固定片用 2個 排水ソケット用 1個		
木ねじ	固定片用 2個 排水ソケット用 1個		十字穴付タッピンネジ ナベ 4種 6×50
施工説明書	1枚	本紙	
施工用型紙	1枚		
分岐カバー(なべ小ねじ付)	1個		
化粧キャップ(前)	1個		・補修品番 H270
化粧キャップ(後)	2個		
止水栓	1個		
給水ホース	1個		
クイックファスナー	1個		
パッキン	1個		

各部の名称



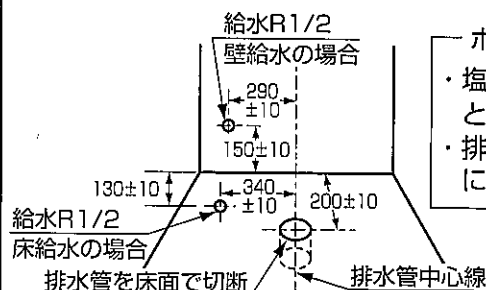
再生紙を使用しています。

裏面につづく➡

施工要領

1 給・排水管の取出し

- 塩ビ排水管 (VP・VU75、またはVP・VU100) を、床面と同一面で切断してください。
- 排水管のセンターを出して、床面に便器の取付け中心線をけがいてください。
- 給・排水管を所定の位置に取出してください。

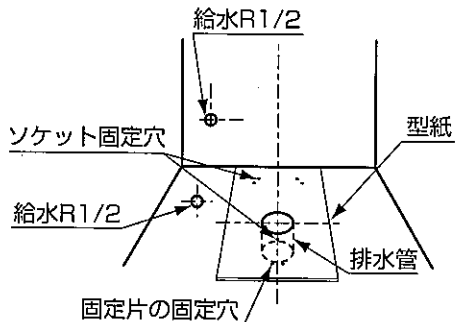


ポイント

- ・塩ビ排水管の立上げ寸法は、床仕上げ面と同一にしてください。
- ・排水管は壁面から200±10mmの位置に取出してください。

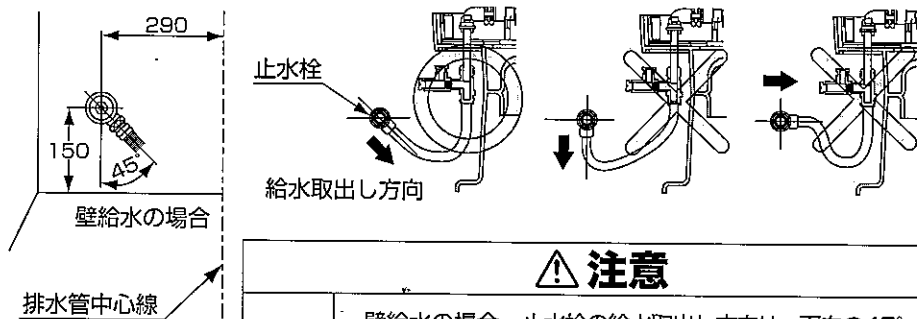
2 型紙で固定穴位置をけがく

- 型紙を排水管の中心線に合わせ床面に置き、固定穴位置をけがく。



3 止水栓の取付け

- 止水栓を所定の位置に取付けてください。

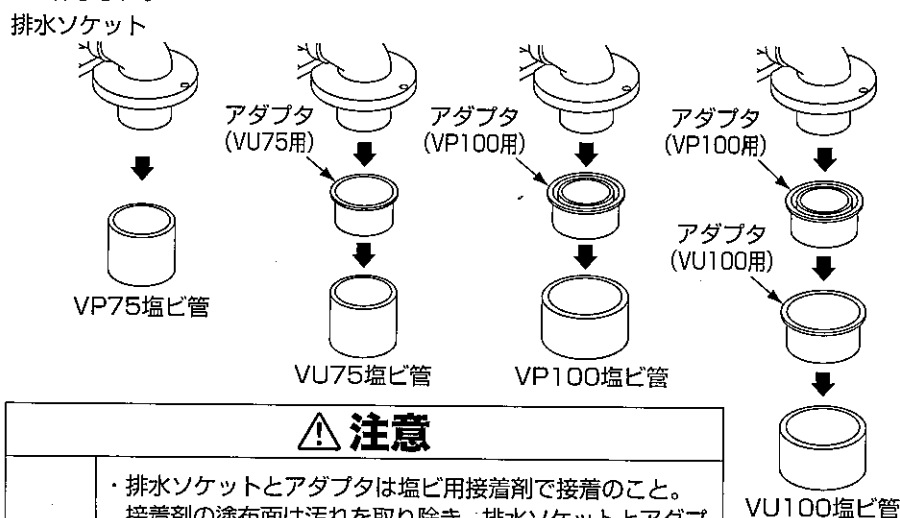


注意

- ・壁給水の場合、止水栓の給水取出し方向は、下向の45°便器側向としてください。誤まった方向に取付けると給水ホースの折れ曲がりが発生し洗浄不良や漏水のおそれがあります。

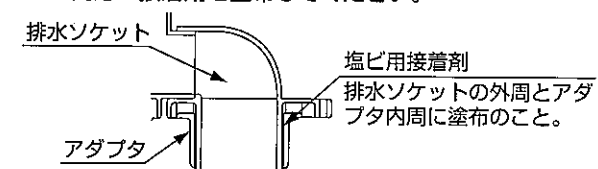
4 排水ソケットの接着

- 排水管がVP75以外の場合は、アダプタを塩ビ用接着剤で排水ソケットの接続部に接着してください。
- 排水ソケットと排水管の接続部に塩ビ用接着剤を塗り、排水管に押し込んでください。



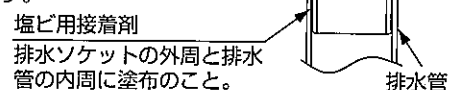
注意

- ・排水ソケットとアダプタは塩ビ用接着剤で接着のこと。接着剤の塗布面は汚れを取り除き、排水ソケットとアダプタの両方に接着剤を塗布してください。



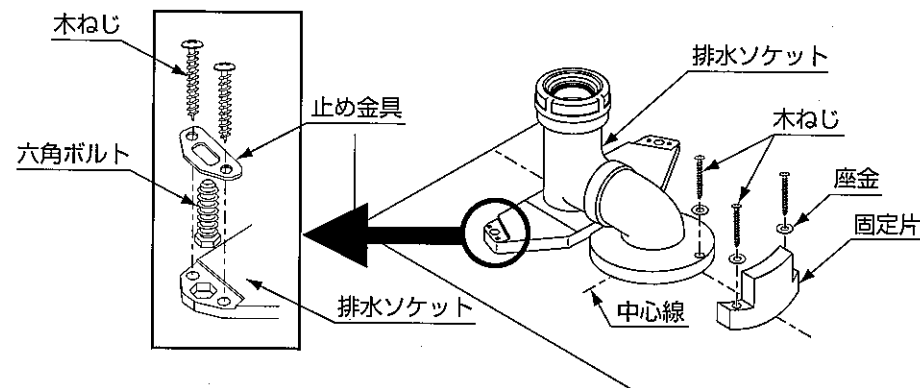
注意

- ・排水管の切断面のバリ、汚れは必ず除去してください。
- ・一度接着すると、手直しができませんのでご注意ください。
- ・接着剤は、排水ソケットと排水管の両方に塗布してください。接着剤の塗布位置を間違えたり、片側のみ塗布したりすると漏気・漏水のおそれがあります。



5 固定片・排水ソケットの取付け

- 排水ソケット後固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通して、木ねじで床に固定する。
- 排水ソケット前側を、木ねじで床に固定する。
- 固定片を所定の位置に、木ねじで床に固定する。



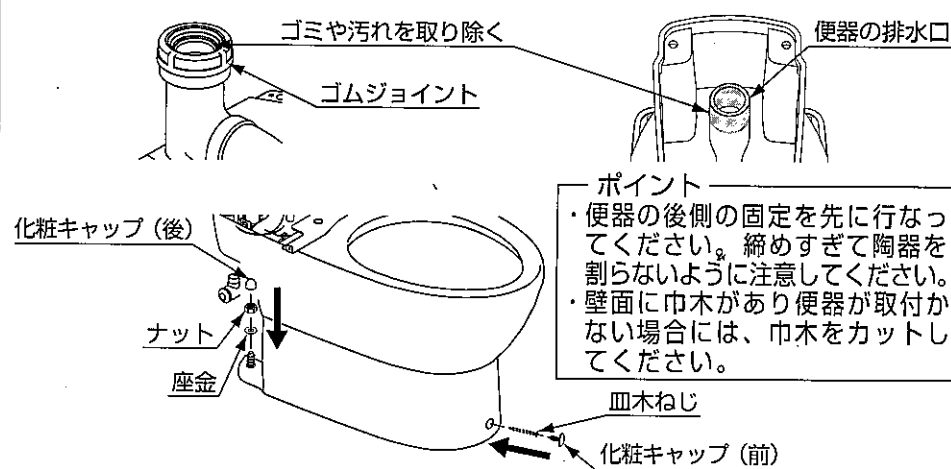
注意



- ・排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実にはめ込んでください。

6 便器の取付け

- 便器排水口及び排水ソケットの接続部周辺のゴミや汚れを取り除き排水口を排水ソケットに差し込んでください。
- 便器後側の取付け穴 (2ヶ所) を、座金・ナットで排水ソケットに固定し化粧キャップを取付けてください。
- 便器前側の取付け穴に皿木ねじを差し込み固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込んでください。



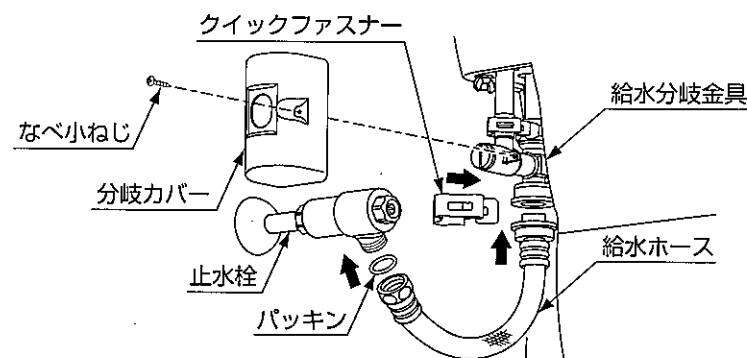
注意



- ・便器後側の固定を必ず先に行なってください。前側の固定を先に行なうと便器が前方へスライドし、ゴムジョイント部から漏水するおそれがあります。

7 給水ホース・カバーの取付け

- 便器側は、給水ホースの先を給水分岐金具に差し込みクイックファスナーで固定してください。
- 止水栓側は、給水ホースの袋ナットにパッキンを入れて固定します。
- 分岐カバーは試運転を行い、漏水がない事を確認して取付けてください。



お客様に快適に使っていただくためのポイント

- 便器下部と床の隙間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器下部周囲にシリコンシール剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。



ウォシュレット機能部の取付けは、機能部の施工説明書にしたがって取付けてください